

'25.1.28
第49号

■発行責任者
月潟コミュニティ協議会
会長 金子 周永
新潟市南区月潟 535 番地
TEL. 372-6905

月潟コミュニティ協議会会報

月コミ通信



令和6年度 芸能祭

11月17日(日)に月潟農村環境改善センターにて月潟地区芸能祭が行われました。

10団体の14の演目が発表され、楽器演奏あり、歌あり踊りありの華麗なステージが繰り広げられました。

観客からは、出演者に対する熱烈な応援や、見事な楽器演奏、歌や踊りのステージに対する歓声があがっていました。

出演者のみなさまおつかれさまでした。



年頭のごあいさつ

月潟コミュニティ協議会
会長 金子 周永

新年あけましておめでとうございます。令和7年の年頭にあたり皆様のご健勝をお慶び申し上げます。

昨年新年早々、能登半島地震の激しい揺れに驚き、お正月気分が吹き飛びました。能登半島という遠い場所で発生した地震により、新潟市でも液状化現象により多くの被害が発生し、いまだ被害に苦しんでおられる方が多くいらっしゃるのが現実です。一日も早い復

旧・復興をお祈りいたします。

幸い月潟地区では大きな被害はなかったと聞いていますが、昔から「災害は忘れたころにやってくる」と言われています。異常気象が常態化する昨今、日々の備えが何より大切であると痛感いたします。

当コミュニティ協議会においても従来の事業と併せ、大きな災害の発生に備え避難所運営などの取り組みを推進していきたいと思っております。

本年も引き続き当コミ協の各種事業にご支援ご協力をお願いいたしますとともに、皆様のご多幸をお祈りいたします。

令和6年度 月潟地区コミュニティ懇談会 (区長と語る会)

◆ 開催日時：令和6年8月17日(土) 15:00～17:00

◆ 開催会場：月潟地区公民館 2F大会議室



〈質疑概要〉

「デイサービスセンター月潟」閉鎖に関連して

発言 令和6年からの受け入れ先の確保に向けて、利用者やその家族の希望を丁寧に聞きとりながら進めていくということだった。

今年4月の他の施設への移行はスムーズに行われたのか。不安に感じることはなかったのか。

回答 利用希望者11名は4か所の施設に分かれて移りました。施設に確認したところ、皆さん元気に通われているとのことでした。

発言 不安があったかなかったかは施設の職員ではなく、利用者やその家族に確認するべきではなかったのか。利用者が多い施設に移った方から、お風呂が汚いなどの話を聞いたことがある。

回答 利用者の声をあらためて確認させていただきます。

発言 閉鎖後の跡地の利用を教えてください。

回答 市役所内で利用する所属がなかった場合、施設の解体や売却を考えていくことになりますが、現段階では未定となっています。

発言 個人情報を含む他人の書類が届くことがある。そういうことはどこがどのように管理をして報告を受けているのか。どのように指導しているのか。

回答 本庁所管課に確認したいと思います。



森林環境税について

発言 森林環境税はどのような形で自治体に配分され、どのような対策が行われるのか。

回答 令和6年度から一人年1,000円の課税が始まりました。皆さまから納めていただいた森林環境税は、私有林かつ人工林の面積、林業就業者数、人口という3つの基準に応じて令和元年度から森林環境譲与税として国から市町村と都道府県に配分され、森林整備人材の育成や木材の利用促進、普及啓発活動に使われています。

当市においては、西蒲区・秋葉区の森林整備調査のほか、海岸保安林の松くい虫対策やボランティア団体の活動支援に活用しています。

月瀧農村環境改善センターの有料化について

発言 月瀧農村環境改善センターは現在各種団体が無料で利用しているが、令和7年度から受益者負担ということで有料化になると聞いている。減免なども含めて教えてほしい。

回答 実際に施設を利用する方から料金を徴収する受益者負担の原則により、全市的に施設使用料を見直しています。

月瀧農村環境改善センターについては、閉館時間を午後9時までとし午前・午後・夜間をそれぞれ4時間1コマとしたうえで、使用料については研修室が1コマ約100円、ホールが1コマ約1,000円で調整を進めています。また、減免については公民館に準じた基準で調整を進めています。

発言 利用団体へは説明しているのか。

回答 8月4日から利用団体ごとに説明をさせていただいており、閉館時間に対してご意見はありましたが、概ね理解をいただいています。

月瀧農村環境改善センター駐輪場の移設について

発言 駐輪場の屋根が落雪で壊れたままになっている。雨天時は不便なので移設をお願いしたい。

回答 道路側や中学校側に移設することも考えられるが、実際の駐輪台数や影響など今後相談させていただきたい。



空き家について

発言 空き家の所有者を法務局で調べたら亡くなっていた。そういう場合どうすればよいのか。

回答 区では税所管課から納税通知書の送付先などの情報を得ながら、管理していると思われる方に文書通知しています。情報をいただければ確認させていただきます。

防災アクション 2024 について

発言 地域生活センターに雨水貯留タンクを設置するとあるが、災害時には有効だと思うが平時にも利用することを考えてはどうか。

回答 平時から雨水をトイレ排水に利用している施設もあるので、改修等がある場合はそういう視点も取り入れていきたいと思えます。

かぼちゃ電車について

発言 かぼちゃ電車駐車場の汲み取りトイレを水洗化してほしい。

回答 格納庫建設のなかで一体的に整備ができるかどうか考えています。

発言 予算額45,000千円の内訳を教えてください。

回答 3両分の修繕費のほか、車庫の調査費用です。

消火ホース格納庫について

発言 格納庫は自治会管理とのことだが、今年の6月に格納庫内の資材の盗難が発生した。補充するのに補助金などはあるのか教えてください。

回答 地域総務課までご相談ください。

～月潟圏域支え合いのしくみづくりについて～

「地域の茶の間」の活動をご紹介します。

自宅から一歩出て、「地域の茶の間」に参加して会話をしたり軽い運動やゲームをすることにより、介護予防の効果が期待されます。皆さんもぜひご参加ください。



～地域の茶の間の紹介～

大別当のお茶の間

開催日時 毎月第2・第4月曜日
13:30～15:30

参加費 大人100円 子ども無料

「健康寿命を伸ばす」というテーマで健康講座などに取り組んでいます。小学生や保育園児との交流も計画しています。

曲通ふれあい広場

開催日時 毎月第3火曜日
13:30～16:00

参加費 100円

講師を招いて健康相談、軽い運動やゲームなどをして楽しんでいます。夏休み期間中には小学生との交流も計画しています。

月潟茶話会

開催日時 毎月第1月曜日
10:00～12:00

参加費 100円

民話語りを聞き地域の文化に触れたり、健康チェックや講話、輪投げや笑いヨガなどで交流を深めています。

お休み処「獅子の里」

開催日時 月潟市の日
8:30～11:00

参加費 無料

利用者同士で話がはずみ、いつも賑やかです。市の買い物のついでにお立ち寄りください。

問合せ先 担当者

生活支援コーディネーター 泉田 めずる

☎ 080-6269-8124 まで

敬老会

令和6年9月28日(土)に開催

月潟地区敬老会が月潟農村環境改善センターを会場に開催、参加者の皆さんは久しぶりに会われる方も多く、話がはずむ姿も多く見られました。

式典の後のアトラクションでは、月潟保育園らいおん組さんのかわいくて元気な遊戯、月潟民謡研究会の民謡「両津甚句」「佐渡甚句」「出雲崎おけさ」とオダニ ハジメさんのトークで楽しんでいただきました。

皆さん、「地域のお茶の間」や地域行事に積極的に参加しながら、これからも元気で過ごしてください。



増子ゆかりの出張健康トークショー

第11回

知っておきたい“善玉コレステロールvs悪玉コレステロール”

第12回

知って得する肝臓の病気「もしかしてあなたも脂肪肝？」

今年度も健康トークショーを7月6日（土）と11月16日（土）の2回、月潟健康センターを会場に開催し、多数の方から参加いただきました。

各回とも増子ゆかりさんと講師の月潟内科クリニックの廣野暁先生のトークでわかりやすく知ることができました。さらに、第12回では、肝臓専門医の杉山内科医院 杉山幹也先生をお迎えして肝臓についてさらにわかりやすく解説いただきました。

健診をきちんと受け、たまには結果通知に目を通して、日々の生活習慣を振り返ってみましょう。



防災訓練

11月24日（日）、月潟中学校で各自治会（防災会）や中学生など94名が参加して防災訓練を開催しました。防災士の協力を得て、避難所運営を中心に実施しました。



避難所受付体験・備蓄物品による体験を、順番に参加者の皆さんに体験していただきました。月潟中学校に避難所が開設された際のレイアウト等を確認し、防災士からは非常持ち出し品についても説明がありました。今回も訓練後のアンケートでは、備蓄品や訓練の会場・時期についてなど貴重なご意見が寄せられましたので、今後の訓練や避難所の運営マニュアルの整備に役立てていきたいと思っております。

これからの予定

月潟地区講演会

日時：2月23日（日）午前10時 開演

会場：月潟農村環境改善センター（無料）

講師：アンサンブルオビリー様（弦楽五重奏とトーク）



コミュニティ協議会・地区公民館 共催事業

伝統文化継承事業（お正月飾り作り）

12月14日（土）に月漣地区公民館で世代間交流イベントとして「お正月飾りを作ろう」が開催されました。

講師の乙川千香先生の丁寧な指導により、参加者はとても楽しそうに樹脂粘土で今年の干支の巳の干支飾りを作りました。講座には月漣親善大使の増子ゆかりさんも参加して、講座を盛り上げていました。



羊毛フェルト講座（コミ協共催事業）

12月14日（土）に月漣地区公民館で月寿教室と女性セミナーの合同事業として「羊毛フェルト講座」が開催されました。講師の藤原あかね先生のわかりやすい指導により、参加者は和気あいあいとサンタクロースとトナカイの飾りづくりに挑戦していました。



◆ 月形町物産販売 大道芸フェスティバル会場 雨の中で頑張りました ◆

北海道月形町との交流事業の一環でもある月形町物産の販売の今年度2回目を9月22日（日）、大道芸フェスティバル会場で行いました。

あいにくの雨模様での販売開始となりましたが、トマトジュース「まんまるトマト」とジンギスカンを販売しました。皆様のご協力で、ジンギスカンは250袋を無事売り切ることができました。ありがとうございました。

なお、トマトジュースはお休み処「獅子の里」でも、常時販売していますのでご利用ください。

